

5 「市民がまちづくりを楽しめるまち」

(1) 小さなコミュニティを大切にしたい地域づくりを推進します

=新規事業、=拡充事業 (事業名の頭に標記)

住民自治活動助成事業

6, 567万円

(担当：市民協働課市民協働男女参画係)

「市民が創るくらしたい栗原」を目指し、各地区の自治会やコミュニティ推進協議会の創意工夫による自立的なコミュニティ活動を支援するため、一括交付金を交付します。



地域コミュニティ活動の様子

(2) 市民が自ら行うまちづくり活動を支援します

市民活動支援センター運営事業

804万円

(担当：市民協働課市民協働男女参画係)

市民活動団体やボランティア団体など、市民活動を行う方々の活動拠点として運営を行い、市民活動の活性化を促進します。

(3) 市民満足度を重視した効率的な行政サービスを行います

総合支所整備事業

7億4, 490万円

(担当：管財課財産係)



被災し一時的に移転している高清水総合支所

東日本大震災により被災・移転した高清水、瀬峰、志波姫の各総合支所の再整備を図るため、総合支所庁舎の新築、増改築工事を行います。

財源	市の負担額	7億4, 490万円
	(うち市債[借入金])	6億8, 670万円

市役所本庁舎等改修事業

3億9, 238万円

(担当：管財課財産係)

市民サービスの向上や事務の効率化を図り、市役所の利便性を高めるため、会議室の増築や事務スペースの改修工事を行います。

財源	市の負担額	3億9, 238万円
	(うち市債[借入金])	3億7, 270万円

6 「震災からの復興を成し遂げ、発展していくまち」

(1) 社会生活基盤の早期復旧を図り、市民生活の再建を支援します

新＝新規事業、**拡**＝拡充事業（事業名の頭に標記）

新 志波姫小学校災害復旧事業

14億8,422万円

(担当：教育総務課教育施設係)

東日本大震災により被災した校舎及び体育館の建設、解体工事等を行います。

財源 国の負担額 6億2,526万円
市の負担額 8億5,896万円



現在設置されている仮設のプレハブ校舎

新 金成萩野保育所応急仮設施設建設事業

2,100万円

(担当：子育て支援課保育サービス係)

東日本大震災により建物と敷地が被災し、萩野公民館で保育を実施している金成萩野保育所施設を建設し、安心して子どもを預けられる環境を整備します。

財源 国・県の負担額 1,376万円
市の負担額 724万円



萩野公民館での保育の様子

ブロック塀等除去・生垣等設置助成事業

400万円

(担当：建築住宅課建築係)

災害発生に備え、倒壊の恐れのあるブロック塀から命を守るとともに、緊急車両などの通行を確保するため、除去工事の費用を助成します。

また、ブロック塀除去後の生垣の設置に対して費用を助成します。

(2) 市民協働による災害に強いまちづくりを推進します



新 災害用備蓄品整備事業

208万円

(担当：危機管理室防災係)

緊急時の市民の生命に影響する「救急・救命活動」及び「水の供給」などを継続可能とするため、燃料については1週間程度備蓄し、食品についても計画的に備蓄します。

6 「震災からの復興を成し遂げ、発展していくまち」

=新規事業、=拡充事業（事業名の頭に標記）

自主防災組織備品の拡充事業

1,000万円

（担当：危機管理室防災係）

自主防災組織が防災備品等を保管する防災倉庫の整備に助成してまいります。
※事業費に対して2/3を助成（但し上限額20万円）

（3）福島第一原子力発電所からの放射性物質拡散への

備えを進め、安全・安心な暮らしを守ります

放射能除染対策事業

1億円

（担当：危機管理室防災係）

市民の放射能に対する不安や風評被害による地元経済への影響を少しでも解消し、今までどおり安心して住むことができる環境を取り戻すため、除染実施計画に基づき除染を実施してまいります。

財源 国の負担額 1億円



空間放射線量測定の様子

農林水産物等放射能調査事業

936万円

（担当：農林振興課農政係）



農作物などの放射性物質検査を行い、情報提供や対策を講じます

放射能による風評被害を防止し、安全・安心な栗原産の農林産物を消費者に提供するため、米、大豆、野菜、特用林産物などの農林産物や土壌、堆肥等の放射能調査を行い、検査結果を公表してまいります。

原子力災害健康不安対策調査事業

5,000万円

（担当：健康推進課健康推進係）

市民の健康不安を払しょくするために、原子力災害健康不安対策調査を実施します。調査の実施方法は、血液検査や甲状腺の異常について調べる検査、ホールボディーカウンターによる内部被ばく線量の預託実効線量（生涯推定被ばく線量）の調査及び尿検査などの方法があります。

7 特別会計・事業会計予算の主な事業

 新規事業、 拡充事業 (事業名の頭に標記)


特定健康診査・特定保健指導事業
(国民健康保険特別会計) 5,599万円
(担当：健康推進課医療給付係)

これまでの基本健康診査とともに、※メタボリックシンドロームやその予備軍を発見し、生活習慣を改善させる保健指導を行います。


※メタボリックシンドロームとは
内臓脂肪型肥満によって、さまざまな病気が引き起こされやすくなった状態。

後期高齢者医療制度
(後期高齢者医療特別会計) 9億500万円
(担当：健康推進課医療給付係)

後期高齢者医療制度では、75歳以上の方に新しい保険証が1人に1枚交付されます。被保険者が負担する保険料は、医療費の一部に充てられます。窓口での負担は、かかった医療費の1割(現役並所得者は3割)です。

 **認知症対策事業**
(介護保険特別会計) 684万円
(担当：介護福祉課認定調査係)

認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを目的として、認知症予防教室や研修会、認知症サポーター養成講座を開催し、認知症の方とその家族を支援します。

 **簡易水道再編推進事業** 1億2,200万円
(簡易水道事業特別会計)
(担当：水道課施設係)

一迫・大川口・鶯沢簡易水道を統合し、災害に強い水道施設を構築すると共に、維持管理コストを縮減するための工事を行います。



運動機能向上教室の様子


水道施設整備事業 3億3,529万円
(水道事業会計、簡易水道事業特別会計)
(担当：水道課施設係)

水道水の安定供給や災害時の備えを目的として、古くなった水道本管やその他の水道施設を交換・修理する工事を行います。

介護予防事業
(介護保険特別会計) 1,278万円
(担当：介護福祉課認定調査係)

運動機能や口腔機能の向上・栄養状態の改善に関する教室を開催し、高齢者が要介護状態にならないよう支援します。

また、元気な高齢者がより健やかに自立した生活を送れるよう、運動教室を開催するほか、介護予防について、市民や中学生への普及啓発を促進します。

 **水洗化促進奨励金制度** 500万円
(下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、合併処理浄化槽事業特別会計)
(担当：下水道課総務管理係)

現在使用されているくみ取り便所等を水洗便所に改造し、公共下水道等に接続される方に、「水洗化促進奨励金」制度で水洗化を促進します。

〈要件〉

栗原市木造住宅耐震改修工事助成事業補助金交付制度または住宅用太陽光発電設備設置事業補助金交付制度の交付決定を受け、水洗化をされる方に奨励金を交付するもの。


7 特別会計・事業会計予算の主な事業

 = 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

水洗便所等改造資金利子補給制度 42万円
(下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、合併処理浄化槽事業特別会計)

(担当：下水道課総務管理係)

水洗便所の改造及び排水設備工事等の資金を市が指定する金融機関から融資を受けた場合、その利子分を市が補給(支払)する「水洗便所等改造資金利子補給」制度で水洗化を促進します。

 **排水設備設置工事費補助金制度 89万円**
(下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計)

(担当：下水道課総務管理係)

「排水設備設置工事費補助金」制度の要件を拡充し、水洗化を促進します。

医師住宅整備事業

(病院事業会計) **5,807万円**

(担当：医療管理課経営管理係)

医師招へいのため、老朽化した市立病院医師住宅の建て替えを行い、医師が働きやすい環境を整備します。

平成24年度建設予定 若柳病院医師住宅2棟

医学生修学一時金貸付事業

(病院事業会計) **2,280万円**

(担当：医療管理課総務係)

市立病院及び診療所への医師招へいを図るため、将来、市立病院及び診療所に医師として勤務しようとする医学生に対し、修学一時金を貸し付けます。《貸付実績 12人》

浄化槽整備事業(個人設置型) 736万円
(合併処理浄化槽事業特別会計)

(担当：下水道課総務管理係)

公共下水道事業が計画されている区域内で、下水道が当分の間整備されない区域を対象に、浄化槽設置者に対して設置に要する費用の一部を助成します。

戸別浄化槽設置事業(市町村設置型)

(合併処理浄化槽事業特別会計)

2億3,569万円

(担当：下水道課施設整備係)

公共下水道事業・農業集落排水事業が計画されていない区域を対象に、申請にもとづき、市が浄化槽の設置工事を行い、設置後の維持管理も行います。

医療機器整備事業

(病院事業会計) **1億9,342万円**

(担当：医療管理課経営管理係)

医療の充実とサービスの向上を図るため市立3病院の医療機器の更新を行います。

 **看護学生修学資金貸付事業**

(病院事業会計) **900万円**

(担当：医療管理課総務係)

市立病院及び診療所の看護師確保を図るため、看護師養成施設に在学する学生で、将来、市立病院及び診療所に看護師として勤務しようとする学生に対し、修学資金を貸し付けます。《貸付実績 10人》

財源 県補助金 300万円

 **各診療所発電機等購入事業**

(診療所特別会計) **196万円**

(担当：医療管理課総務係)

災害に備え、市立4診療所に発電機等を配備し、停電時でも初期診療を行うことができます。

配備を予定している高清水診療所

